

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	生体機能代行装置学実習Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	3年次		学期及び曜時限	前期	教室名	臨床工学実習室
担 当 教 員	明穂 一広	実務経験と その関連資格	病院勤務を9年 3学会合同呼吸療法認定士			
《授業科目における学習内容》						
呼吸療法装置の適切な操作と保守点検ができるように、原理・構成・点検方法を学ぶ						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験 + レポートにて総合的に判定する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
臨床工学講座 呼吸療法装置学、その他配布資料						
《授業外における学習方法》						
2年次後期にて行う生体機能代行装置学Ⅲにおいて使用した教材の見直しや1年次の形態機能学・生理学等の見直しを行う						
《履修に当たっての留意点》						
生体機能代行装置学Ⅲの復習を行い、予習をもって実習に望むこと						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	演習形式	授業を通じての到達目標	機能別呼吸療法について理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学		生体機能代行装置Ⅲの 講義ノートを理解しておくこと
		各コマにおける授業予定	機能別呼吸療法について ①			
第2回	演習形式	授業を通じての到達目標	機能別呼吸療法について理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学		前回の講義実習内容を 理解しておくこと
		各コマにおける授業予定	機能別呼吸療法について ②			
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	機能別呼吸療法について理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学		前回の講義実習内容を 理解しておくこと
		各コマにおける授業予定	機能別呼吸療法について ③			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	機能別呼吸療法について理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学		前回の講義実習内容を 理解しておくこと
		各コマにおける授業予定	機能別呼吸療法について ④			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	病態による呼吸モードの理解し、実習でのレポートの作成法が説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学		前回の講義実習内容を 理解しておくこと
		各コマにおける授業予定	病態による呼吸モードの理解			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	各モードの設定の意味と波形を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	前回の講義実習内容を理解しておくこと
		各コマにおける授業予定	病態による呼吸モード ①		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	各モードの設定の意味と波形を理解し説明できる	参考資料 臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ていること
		各コマにおける授業予定	病態による呼吸モード ②		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	各モードの設定の意味と波形を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ていること
		各コマにおける授業予定	病態による呼吸モード ③		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	各モードの設定の意味と波形を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ていること
		各コマにおける授業予定	病態による呼吸モード ④		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	各モードの設定の意味と波形を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ていること
		各コマにおける授業予定	病態による呼吸モード ⑤		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	各モードの設定の意味と波形を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ていること
		各コマにおける授業予定	病態による呼吸モード ⑥		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	各モードの設定の意味と波形を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ていること
		各コマにおける授業予定	病態による呼吸モード ⑦		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	各モードの設定の意味と波形を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ていること
		各コマにおける授業予定	病態による呼吸モード ⑧		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器の内部構造を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ていること
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器の内部構造 ①		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器の内部構造を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	前回の講義実習内容を理解しておくこと
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器の内部構造 ②		